

スマイル	NO 2 2	平成 25 年 1 月 28 日
栃木市立真名子小学校だより		発行者 島田 芳行



大寒に入り、一段と寒い日が続いていますが、校舎前の花壇には、寒さに負けず元気に黄色い花を咲かせる「冬知らず」（寒咲きカレンジュラ）が辺り一面に咲いています。寒空のもと元気に校庭で遊ぶ真名子小の子どもたちのようで、見ているだけで心がポカポカになり、元気が出てきます。

さて、このたび、瀬尾校長先生のバーレーン王国バハレーン日本人学校派遣に伴う人事異動で、1月1日より本校校長として着任いたしました島田芳行です。真名子小の子どもたちのために、本校教職員と共に一生懸命頑張っておりますので、どうぞよろしくをお願いします。



3 学期始業式で話したこと ～ 1 年間の総まとめを～



1月8日（火）、体育館で新任式・始業式が行われ、子どもたちと初めて対面しました。きちんとした姿勢で話を聞こうとする子どもたちの眼差しは、とても優しく生き生きとしていました。「素直ないい子どもたちだな」というのが第一印象です。始業式では、次のような話をしました。

2013年がスタートしました。今年はへび年です。へびは、大きくなると皮を脱いで成長します。成長するとまた皮を脱ぎ、また成長します。皮を脱ぐことを脱皮と言いますが、へびは脱皮を繰り返し、成長を重ねていきます。皆さんも、このへびのように去年までの自分に満足せず、さらに伸びるために、新たな目標をもって1年のスタートを切ってほしいと思います。

そこで、3学期の始業式にあたり、3つのことを話します。

1つ目は、「新年に立てた目標をやり続けてみよう」ということです。

新年の目標（書道で何段を取ろう、野球の練習を毎日やろうなど）を決め、その目標に向かって、ぜひ、今年1年間やり続けて欲しいと思います。やり続けるためには弱気になる自分に打ち勝つ必要があります。頑張ってください。

2つ目は、「1年間の総まとめをしよう」ということです。

「あいさつは大きな声できちんと言えていますか。」「いじめをしないで仲良く学校生活を送れていますか。」「この1年間で勉強したことは身に付いていますか。」「読書や家庭学習は毎日していますか。」などを点検し、1年のまとめをしましょう。

3つ目は「6年生に学び、よい卒業式・修了式を迎えよう」ということです。

6年生の皆さんは、この1年間、リーダーシップをよく発揮し、学校を盛り上げてきました。ぜひ、真名子小を誇りに思い、たくさんの思い出とともに巣立っていけるよう、有終の美を飾ってください。下級生の皆さんは、6年生の後ろ姿から一つでも多くのことを学んでください。そして5年生を中心に、真名子小のよき伝統を引き継げるよう、6年生と共に過ごせる49日間を有意義に過ごしてください。そしてよい卒業式・修了式を迎えましょう。短い3学期です。風邪など引かないように気を付けながら実り多い3学期にしましょう。



◇ 始業式では、4年生の子どもたちが3学期の目標を元気いっばいに発表しました。二重跳びや交差二重跳びを頑張りたい子、算数の小数のわり算を確実にできるようにしたい子、漢字テストを頑張りたい子、社会科を始め教科の学習を頑張りたい子など、子どもたちの思いは様々でした。

子どもたちは、目標を達成するために努力します。ぜひ、ご家庭でも、励ましたり応援したりしてくださいますようお願いいたします。



いよいよ6年生も中学校への準備 ～西方中学校を体験～

1月16日（水）、西方中学校で、新入生中学校体験学習が行われ、真名子小6年生11名、西方小51名の計62名が参加しました。最初に、西方中の川嶋校長先生より「校舎を新しく建て替えて皆さんを待っています。皆さんには、自分でしっかり考えて判断し、行動できる人になって欲しいと思っています。頑張ってください。」との話があり、その後、国語、社会、英語、理科の授業や校舎内の施設等を見学しました。また、中学校の先生方に日課や生活のきまりなど教えていただいたり、最後には部活動を見学したりしました。中学校への夢と期待が膨らんだひと時でした。



地域の皆様にお世話になっています ～とちぎ未来アシストネット事業～

今年度から、未来を担う栃木市の子どもたちを地域ぐるみで育てることを目的として、市全体で、地域ごとにアシストネット事業が展開されています。真名子小は、西方小、西方中とも連携しながら、西方エリアでアシストネット事業を推進しています。すでに活動している真名子地区学校支援協議会（会長 天海達雄氏）の強力な支援のもと、お陰様で本校の教育活動がとても充実しています。1月も、地域の皆様に次のような協力をいただきました。

・【安全な登下校を見守る ～交通指導ボランティア～】



毎朝、子どもたちの登校時間に合わせて、学校近くの交差点、小沼や向宿の信号機のない横断箇所、水木や根子屋の信号機のある横断歩道などの場所で、地域ボランティアの皆様が、立哨指導をしてくださっています。例年になく寒さの厳しい朝になっていますが、手の指先を冷たくし、耳を真っ赤にして登校してくる子どもたちに、「おはよう、いってらっしゃい」と元気な声をかけてくださっています。子どもたちのあいさつの声が少し元気のない時でも、「みんな元気だね」と励ますように言ってくださり、子どもたちのあいさつも自然と元気な声になっています。

・【「夢の会」による読み聞かせ】

毎週金曜日の始業前、夢の会のボランティアの皆様が、交替で1年生と2年生に読み聞かせを行ってくださっています。

子どもたちは、ボランティアの皆様が読んでくださるお話を、目を輝かせながら聞いています。ボランティアの皆様は、抑揚をつけたり、時には身振り・手振りを加えたりしながら、子どもたちが少しでもお話に興味をもてるようにと工夫してくださっています。短い時間でも、子どもたちはこの時間が大好きです。



・【第2回資源ごみ回収】

1月19日（土）に真名子地域全戸のご協力をいただき、2回目の資源ゴミ回収を行いました。午前7時45分から、PTAや地域ボランティアの皆様が、各地区を回って新聞紙や段ボール、アルミ缶、ビール瓶などを集めてくださり、お陰様で大きな成果を得ることができました。校庭に置かれたコンテナに山積みになった新聞紙やアルミ缶を見ながら、地域の皆様の、子どもたちへの熱い期待、学校に対する温かな支援の気持ちを強く感じました。PTA及び地域の皆様から感謝申し上げます。



☆ 毎週、校庭空間線量率（地上50cm）を計測しています。

1月22日の空間線量率は0.106 μ Sv/h